

APMC 2026 Student and Young Engineer Design Competition

測定器貸与ご協力企業の募集

2026 年 11 月 8 日から 11 月 11 日、福岡国際会議場(福岡市)におきまして、一般社団法人電子情報通信学会主催で国際会議 2026 年アジア・パシフィックマイクロ波会議 (Asia-Pacific Microwave Conference 2026, APMC 2026)を開催いたします。本会議は、アジア・太平洋地域におけるマイクロ波工学の学術的発展と実地的な応用を目的とした国際会議です。アジア・太平洋地域の各国で継続的に開催され、2026 年の本会議で 38 回目を迎えます。APMC は、米国の IEEE MTT-S International Microwave Symposium (IMS)および欧州の European Microwave Conference (EuMC)と並ぶ世界的なマイクロ波会議として、マイクロ波工学の学術および技術交流の場を提供するとともに、マイクロ波技術に関わる研究者・技術者の人材育成に多大な貢献をしています。さらに、アジア・太平洋地域の社会基盤として次世代の情報通信網の整備や関連企業の育成にも十分に応えることが期待されています。

つきましては、本国際会議に関連する企業の皆様に対し、本会議期間中に開催される Student and Young Engineer Design Competition (SYDC)における測定協力を募集いたしますので、ここにご案内申し上げます。

【募集内容】

Active Track、Passive Track および WPT Track の 3 部門について、下記に示します測定器の貸与・運搬および測定補助者の無償でのご協力の募集をいたします。

(1) Active Track (小信号広帯域増幅器)

- ネットワークアナライザ 1 台
 - 2 ポート、100 MHz～18 GHz にて測定が可能であること
 - アッテネータ等を使用し、最大 10dBm の出力電力を測定可能であること
- 直流安定化電源 2 台
 - 3 V, 30 mA の出力が可能であること
 - CC/CV 制御が可能であること

(2) Passive Track (バンドパスフィルタ)

- ネットワークアナライザ 1 台
 - 2 ポート、1 GHz～10 GHz にて測定が可能であること

(3) WPT Track (RF-DC 整流回路)

- 信号発生器 1 台
 - 920 MHz、CW 出力、出力レベル -10～0 dBm の出力が可能であること
 - 出力レベルのオフセット設定が可能であること
 - 出力レベルを 0.25 dB 以下の分解能で設定可能であること
- オシロスコープ
 - 10 MΩプローブが使用できること
 - 対応するプローブをご提供いただけること
 - 特定時間内（例えば 5 s 間）の平均電圧を表示できること

【募集締切】

2026 年 8 月 31 日（月） 17:00 JST

本会議の主旨をご理解の上、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】

APMC 2026 SYDC 担当 岡島

Email: apmc2026sdc@apmc2026.org